

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

西武グループビジョン

地域・社会の発展、環境の保全に貢献し、安全で快適なサービスを提供。お客さまの新たな感動の創造に誇りと責任を持って挑戦

営業収益
10,775,000千円営業利益率
3.0%

② 中長期の経営戦略

1. 事業の基礎固めと成長

安定的に利益を創出し続け、事業環境の変化を感じ取りながら将来を見据えたチャレンジと見直しを継続

2. 地域との取り組みを深める

沿線自治体や企業との連携を強化し、多様な市場ニーズに対応したサービス提供と利便性向上

3. 安全安心の確保

運輸安全マネジメントのPDCAサイクル機能化と必要な安全投資を推進し、管理体制強化

4. 人財育成と確保

採用・教育・研修強化と積極登用を行い、自治体との人事交流を深め多様な人財育成

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- ・ コロナショックのような危機や自然災害への対応
- ・ 国際情勢の影響と国内経済動向への対応
- ・ 原材料・エネルギー価格高騰や物価上昇への対応

② 交通事業の人手不足と効率化

- ・ バス・タクシー事業の慢性的な乗務員不足解消
- ・ 働き方の多様化に合わせた労働環境整備
- ・ 人口動態変化への対応と持続可能な運営体制構築

③ レジャー・不動産事業の収益化

- ・ 旅行目的の多様化への対応と効果的なPR方法開発
- ・ 保有賃貸物件の老朽化対策と稼働率向上
- ・ 遊休資産の効率的運用による安定的収益基盤強化

面接で使えるポイント

- ・ 『地域になくなくてはならない存在になる』という経営方針のもと、安全・安心を最優先に事業運営している企業
- ・ バス・タクシー事業の乗務員不足に対し、働き方の多様化に合わせた労働環境整備に注力する実行力
- ・ 2027年3月期の営業収益10,775,000千円達成に向け、地域との連携強化と多様な人財育成を推進中

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに

当社（伊豆箱根鉄道株式会社）、親会社2社及び子会社3社で構成され

主力事業・セグメント

- ・Bus 30.9%
- ・Taxi 26.5%
- ・Railway 25.2%

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
105億円営業利益率
4.7%財務健康度
13点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 30.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

